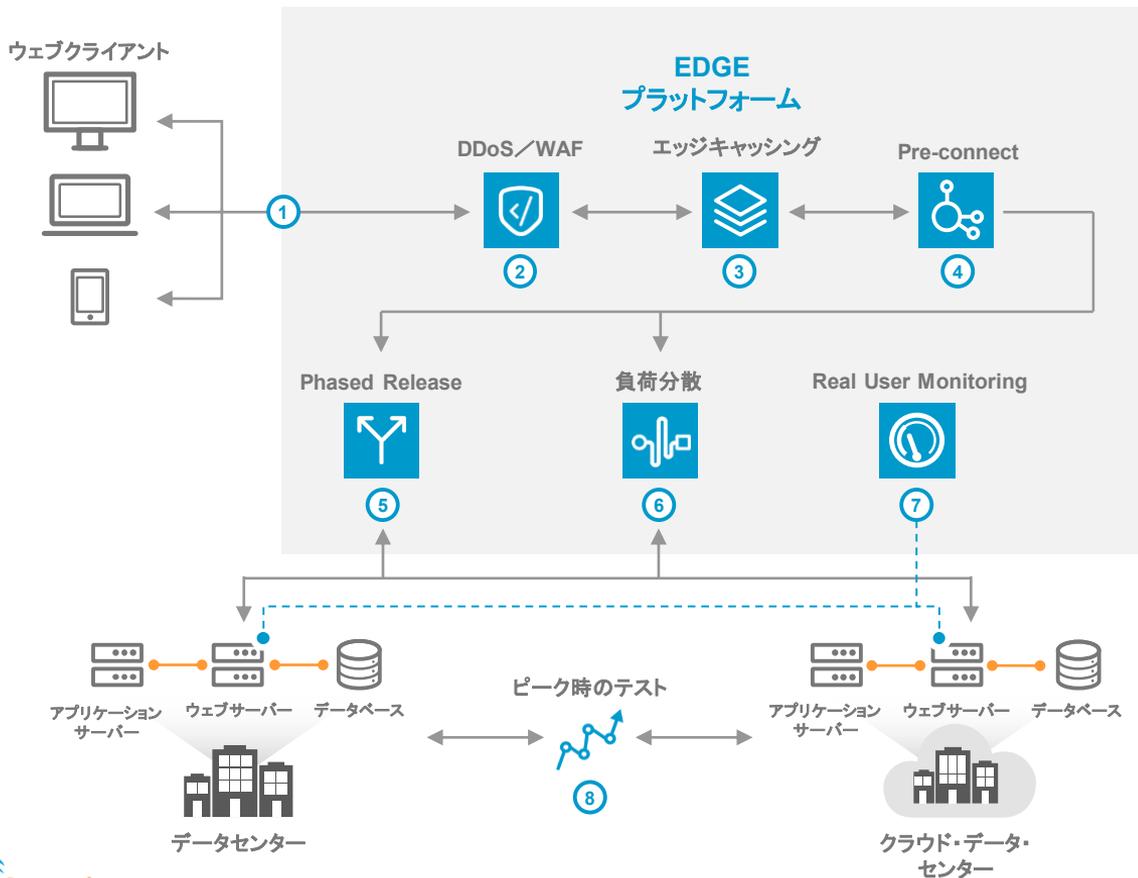


ハイブリッドクラウド

リファレンスアーキテクチャ



概要

Akamai Intelligent Edge Platform では、ユーザーのためにセキュリティと優れたパフォーマンスを維持しながら、ビジネスおよび業務上の目標に合わせた合理的なペースでクラウドへの移行を進めることができます。

- 1 ウェブクライアントが、Akamai Intelligent Edge Platform を介してウェブアプリケーションにアクセスします。
- 2 エッジサーバーが自動的に DDoS 攻撃をブロックし、SQL インジェクション、XSS、RFI のような悪意のある脅威を検査します。
- 3 キャッシュからコンテンツを配信することで、複数のバックエンド環境から生じる複雑さが緩和され、クラウド帯域幅のコストも削減できます。
- 4 Pre-connect がページをスキャンし、あらかじめオンプレミスリソースとクラウドベースのリソースへの接続を確立します。
- 5 Phased Release が、オンプレミスデータセンターからクラウドへのトラフィックの移行方法と時期を管理します。
- 6 データセンターかクラウドプロバイダーかを問わず、負荷分散機能によってクライアントトラフィックが最適なオリジンに振り分けられます。
- 7 Real User Monitoring で、多様なアプリケーションが混在する複雑な環境でも、パフォーマンスの問題を詳細に特定できます。
- 8 ピーク時のテストで、実際のピーク時のトラフィックをシミュレートし、クラウドインフラストラクチャの拡張性をテストします。

キープロダクト

DDoS/WAF ▶ Kona Site Defender または Web Application Protector
エッジキャッシングと Pre-connect ▶ Ion
Phased Release ▶ Phased Release Cloudlet
負荷分散 ▶ Application Load Balancer Cloudlet
または Global Traffic Management
Real User Monitoring ▶ mPulse
ピーク時のテスト ▶ CloudTest